　安-1震災後の余震に備えた緊急点検チェックリスト屋内運動場(体育館)用

整理番号

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 調査日 | | 年　　　月　　　日 | | 時間 | | 午前 / 午後　　　　　　時 | |
| 調査者 | |  | | 登録番号 | |  | |
| 建物概要 | 施設名称 |  | | 建築物名称 | |  | |
| 所在地 |  | | 建築年 | | (西暦)　　　　　 　　　年 | |
| 建物用途 |  | | | | | |
| 構造種別 | 純鉄骨造　　/　　鉄骨とRCの混合構造（層内・層別）　　/　　RC造に鉄骨屋根  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 階数 | 地上 | 階 | | 地下 | 階 | |
| 建築面積 | ㎡ | | 延床面積 | | ㎡ | |
| 調　　査 | | | | | | | |
| 方法 | | 内観調査を実施 | | | | | |
| １一見して危険と判定される（該当する場合は○をつけ危険と判定し調査を終了する） | | | | | | | 判定結果 |
| □ | 建築物全体又は一部の崩落・落階がある | | | | | | 施設が危険な状態 |
| □ | 基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれがある | | | | | |
| □ | 建築物全体又は一部の著しい傾斜がある | | | | | |
| ２全体の状況に関する点検項目 | | | | | | | 判定結果 |
| □ | 隣接する建物や周辺地盤による破壊の危険性（崖崩れなど）がある | | | | | | 施設が危険又は注意を要する状態 |
| □ | 建物が多少なりとも傾斜している | | | | | |
| □ | 柱や梁に構成要素が曲がる現象（座屈）が発生している | | | | | |
| □ | 筋交いにたわんでいるもの、あるいは破断しているものがある | | | | | |
| □ | 柱と梁の接合部が一部破断している、接合部に亀裂が発生している | | | | | |
| □ | 柱脚が部分的にでも破損している | | | | | |
| □ | 高所からコンクリート片が落下した、あるいは落下しかかっている | | | | | |
| □ | 鉄筋コンクリートの部分に比較的大きなひび割れ（幅2㎜程度）が見られる | | | | | |
| □ | 鉄骨部材に著しい腐食が見られる | | | | | |
| □ | 窓ガラス・窓枠にひび割れが見られる、窓枠がひずみスムーズに開閉できない | | | | | |
| □ | 外装材や内装材にひび割れや隙間が見られる | | | | | |
| □ | 屋外階段やひさしがわずかに傾斜あるいは移動している | | | | | |
| □ | 照明や吊り物が部分的にずれている | | | | | |
| □ | 天井裏を目視できる場合に天井ブレースにたわんでいるものや破断したものがある | | | | | |
| □ | その他、異常が見られる | | | | | |
| ３つり天井に関する点検項目 | | | | | | | 判定結果 |
| □ | 天井の一部でも落下または落下しそうな状態である | | | | | | 施設が危険な状態 |
| □ | 天井の周囲または段差に破損がある※ | | | | | |
| □ | 天井が部分的にずれている※ | | | | | |

※落下防止対策がなされている場合の判定結果は「施設が危険又は注意を要する状態」

文部科学省「学校施設における天井等落下防止対策のための手引」（平成25年８月）を参考に作成

安-1建物の構造別チェックシート

大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針(内閣府)より



内閣府「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」のWebページ

http://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnan/index.html

＜注意＞

本書は、チェックシートのイメージです。

チェックシートは建物の構造や階層によって異なります。

避難所となる施設の構造等に合わせたシートを、

内閣府のWebページから予めダウンロードしご利用ください。